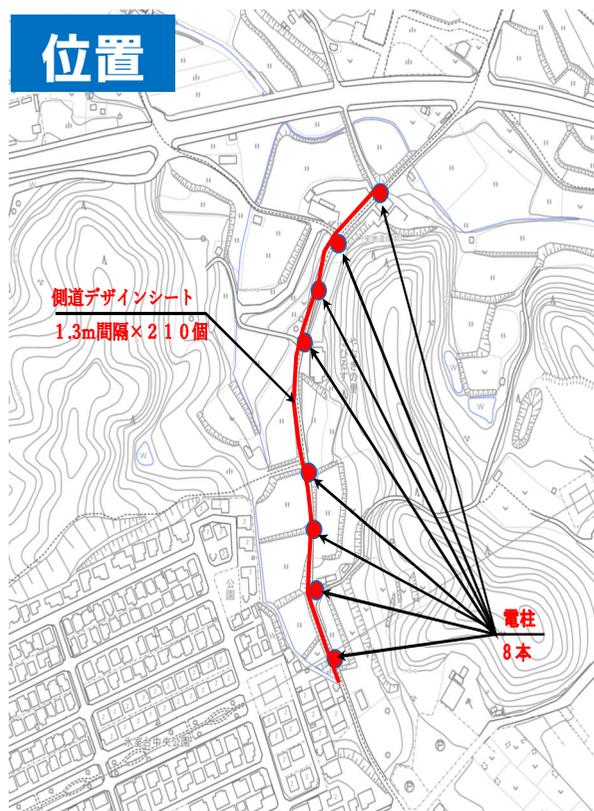


枚方市が令和4年度に行った、通学路に電力不要の青色蓄光標識の設置や路面に青色蓄光デザインシートを貼り付けるなど、安全と防犯の確保に係る実証実験をサポートしました。

### 位置



(枚方市氷室台1丁目他地先)

### 設置物



青色蓄光標識



青色蓄光デザインシート

### 実施前



### 実施後



四條畷市が令和2年度から実施している、電気自動車を用いた自動運転サービス導入に向けた計画の策定等をサポートしています。

### 自動運転車両



<使用車両>

- 環境認識用全周囲レーザセンサ
- 3次元高精度地図とレーザセンサで自己位置推定
- 乗員の安全のために安全ヘルムを設置
- 改造を経て、軽自動車登録

- 開発: 名古屋大学
- 定員: 最大4人(乗客2人)
- 速度: 約10km/h程度(自動運転)
- 導入台数: 1台
- 運転手: タクシードライバー、ボランティア(事前に運転講習を実施)

### 体制

実証実験主体	四條畷市
サービス	地域内移動の支援、地域拠点の賑わい創出
運賃	無料
運行ルート	田原地域の拠点となるグリーンホール田原と田原台センターを反時計回りに運行

### 走行ルート

グリーンホール田原 → 田原台センター

延長: 1.4km 所要時間: 約10分

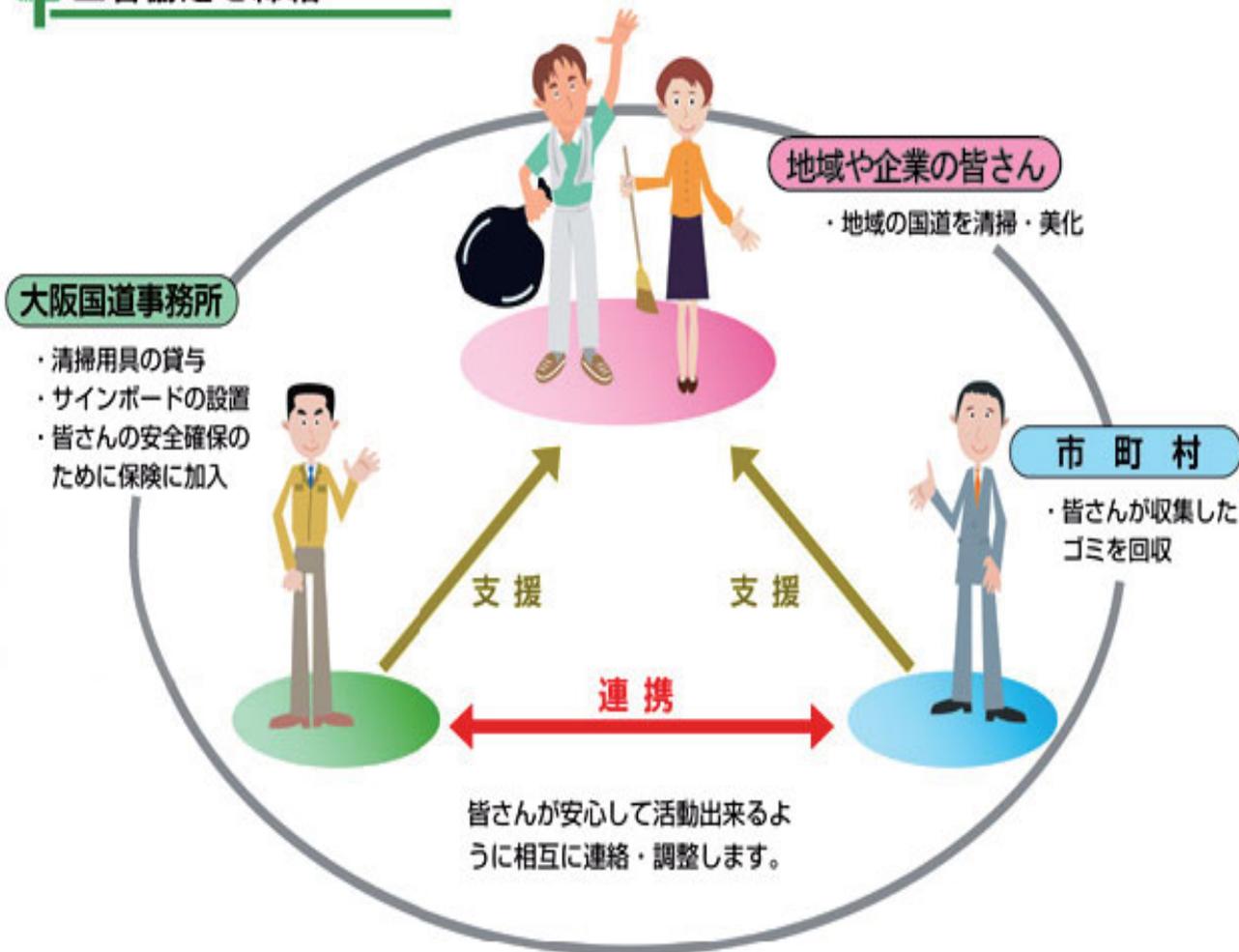
田原台センター → グリーンホール田原

延長: 1.6km 所要時間: 約10分



国道の美化清掃等を実施する地域や企業の皆さんで構成するボランティア団体（令和5年3月末現在 75団体）と協定を締結し、皆さんと共に快適な道づくりを進めています。

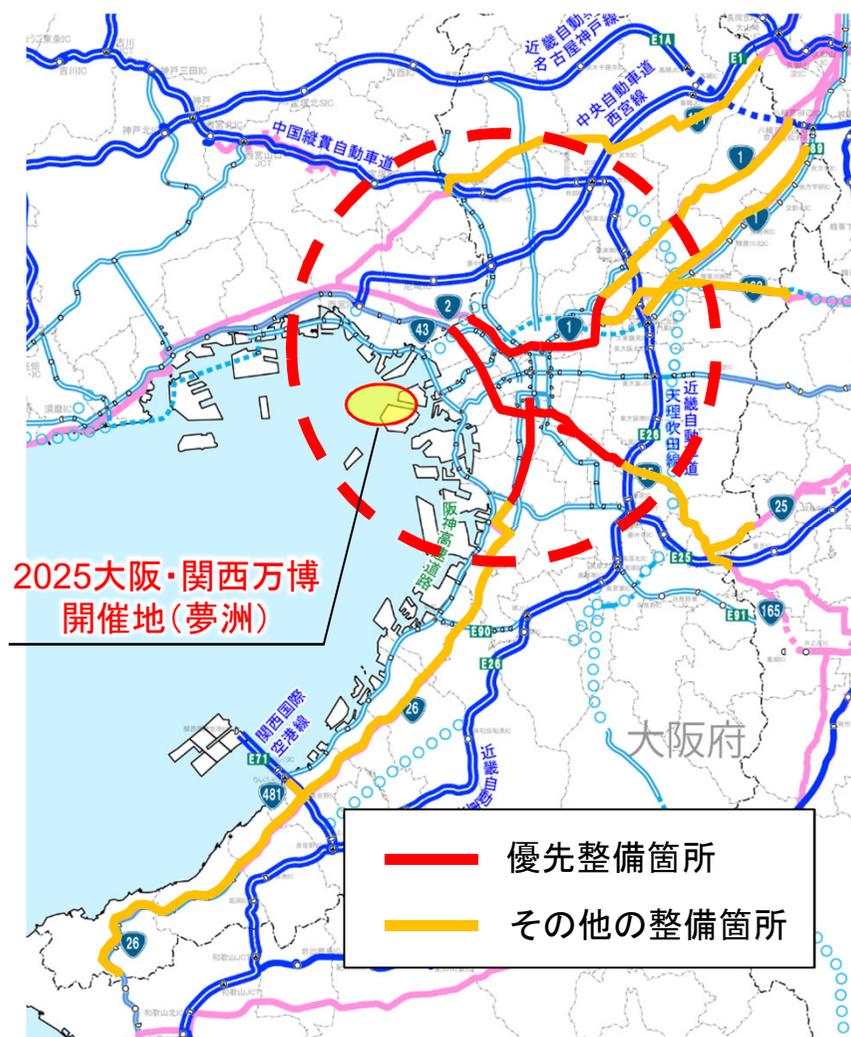
## 三者協定を締結



～活動状況～

- ・電線共同溝の蓋に、鍵付き内蓋を設置し、防犯性能を高めます。
- ・市内国道沿いの街路樹は、樹形が良好な状態になるよう剪定を実施します。

## ■優先整備路線国道1号、2号、25号、26号、43号



— 良好な状態の街路樹（イメージ） —

「道の駅」は、便利で質の高いサービスの提供を目指し、道路利用者の休憩施設であるとともに、地域のふれあいの場として、また、観光・防災への新たな機能も期待されています。

## 令和4年度の取組み

- ・ 大阪府「道の駅」スタンプラリー開催  
開催期間：2022年10月1日（土）～2023年2月12日（日）
- ・ 曽根崎地下歩道にて「道の駅」のPRイベント開催  
開催期間：2022年10月5日（水）～10月19日（水）

